

2019年度 愛臨技 輸血検査研究班講演会アンケート

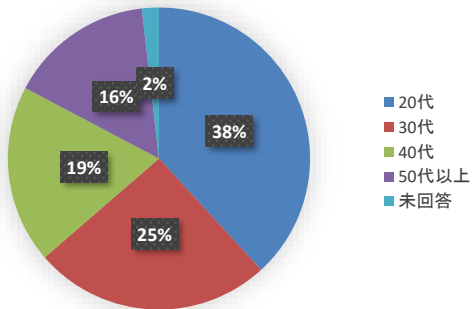
日時：2019年05月11日(土) 15:00～17:00

場所：名古屋市立大学病院 講義室A

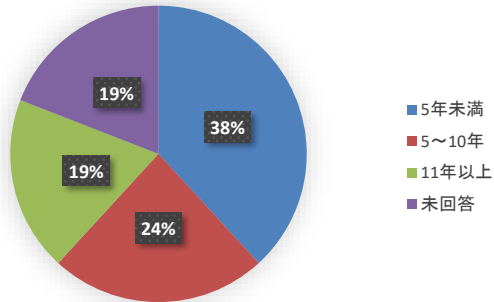
テーマ：苦手克服！日当直で困らない輸血検査のトラブルシューティングを学ぼう！

参加人数：136名 アンケート回収：110名 (回収率 80.9%)

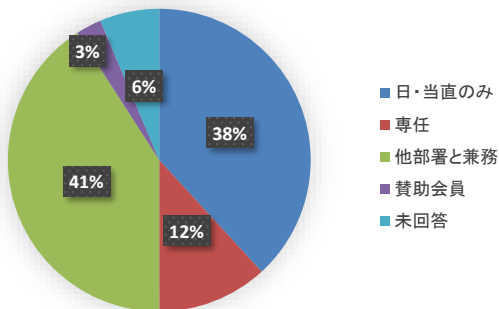
年代別参加者の内訳



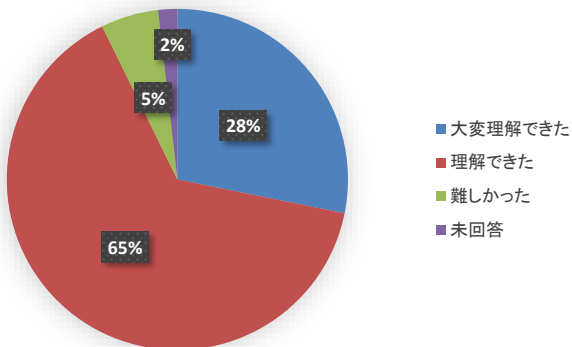
経験年数の内訳



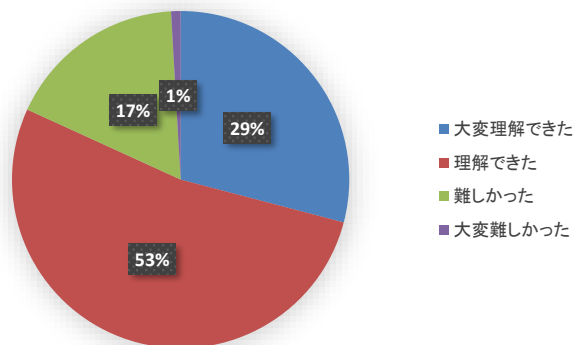
業務形態の内訳



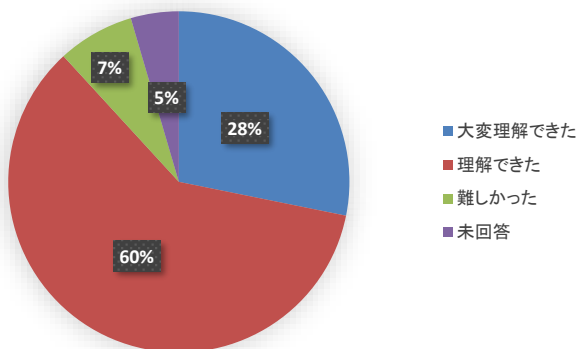
質問1. 講演1『血液型編』の内容はわかりやすかったですか？



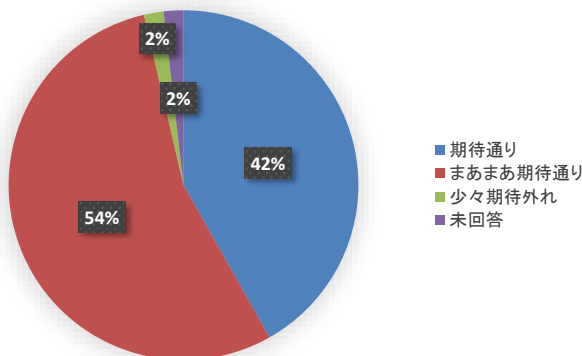
質問2. 講演2『不規則抗体編』の内容はわかりやすかったですか？



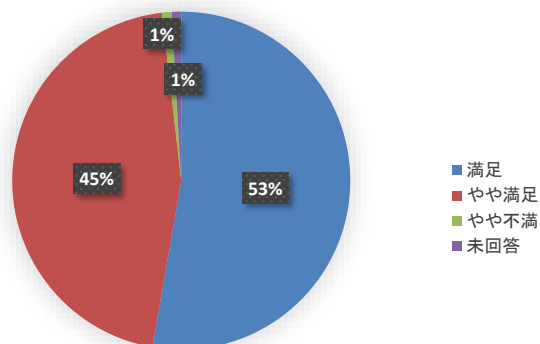
質問3. 講演3『交差適合試験編』の内容はわかりやすかったですか？



質問4 あなたの期待と講演内容は一致しましたか？



質問5 研究会全体を通して満足されましたか？



質問6 今後研究班に希望する研究会・講演会があればご記入ください。

- ・ダラツムマップに関すること全般
- ・班員の施設の輸血マニュアル・運用・使用試薬・器具の説明(違いや比較など)
- ・自己血輸血について(適応患者、採血方法など一連の流れ)
- ・試験管法での肉眼で判定する際に関して詳しく勉強出来たらと思いました
- ・垂型の追加検査の実技(吸着解離、唾液検査など)
- ・同定の流れをやってほしい
- ・自動機の特長について、試験管法との結果の相違はどのような場合にあるのか、対処法も教えてほしい
- ・DAT陽性患者に対する輸血検査について
- ・AIHA患者の自己抗体の精査や輸血時の対応について聞きたいです
- ・小児・新生児の輸血や在宅輸血について
- ・新人向けの研究会・講演会
- ・症例検討での講演を多くしてほしい

質問7 その他ご意見がありましたらご記入ください。

- ・アンケートの質問が「わかりやすかったですか？」なら選択肢は「分かりやすい」「分かりにくい」にするべき
- ・ある程度輸血について理解している人向けの講義だと思う、何でも「輸血担当者に連絡」と言わないでほしい
- ・講演1は講演スピードが速く内容が多かったため理解が難しかった、考え方は大変参考になるが詳細すぎると思う
- ・今回のように質問コーナーを設けてもらうと心強く思う、事前質問で当日皆の前で回答してもらえると良いです
- ・技師会のHPに「大学病院 講義室A」としかなかったのも、棟まで書いてほしかったです
- ・日当直者向けには内容が難しいと思った
- ・休憩時間が長すぎました
- ・マイクの調子が悪く聞きづらかった
- ・研究会でいただいた配布資料を院内勉強会で使用させていただいてもよろしいでしょうか
- ・DAT陽性(カラム法)製剤でクロスマッチ(LISS-IAT,カラム法)でも同程度の凝集が見られた場合には使用してもよろしいでしょうか